

3年間でつきたい力

学習の基盤となる資質・能力 ＜言語能力＞	現実的な諸問題に対応し求められる資質・能力 ＜自分づくり＞
<p>＜知識及び技能＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 感情語彙の豊かさ ○ 豊かな表現を工夫する力 <p>＜思考力, 判断力, 表現力等＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 感じたことを音や言葉で表現する力 ○ 他者に的確にわかりやすく伝える力 ○ 伝え合うことで自分の考えを深化させる力 <p>＜学びに向かう力, 人間性等＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 相手の思いを受け止めて聴く力 ○ 伝え合うことで集団を発展させる力 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 主体性・協働性・創意性 ○ 自分らしさを発揮しようとする姿勢 ○ 伝え合うことで自分の考えを深化させる力 ○ 他者の考えや思いに対する受容性 ○ 自己肯定感



3観点	目標
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ○ 音楽を形づくる要素を理解している。 ○ 音楽の特徴や多様性を理解している。 ○ 表現するために必要な基礎的な知識・技能を身につけている。 ○ 曲想に合わせて創造的に表現している。 ○ 旋律やリズムを理解し、創作することができる。
思考・判断・表現	<ul style="list-style-type: none"> ○ 音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えている。 ○ 音楽を自分なりに評価しながらよさや美しさを味わって聴いたりしている。 ○ 音楽表現を工夫し、どのように表現するかについて思いや意図をもっている。 ○ 他との関わりを意識しながら音や言葉で創意工夫して表現することができる。
主体的に学習に取り組む態度	<ul style="list-style-type: none"> ○ 音楽に関心をもち、自身の学びを調整しながら学習活動に主体的・協働的に取り組もうとしている。 ○ 音楽の特徴を捉え、音や言葉で表現しようとしている。 ○ 感じ取ったことを音や言葉で伝え、周囲の意見を受け入れ自分の考えを深めようとしている。

評価資料について

評価資料	説明	資料とする観点		
		知識・技能	思・判・表	主体的
授業での 学習活動	授業で行う歌唱や器楽、鑑賞、創作などの表現活動において教師や生徒同士のやり取りや取組の状況から、表現しようとしている姿勢や表現の工夫、技能などを評価します。	○	○	○
学習記録カード	授業の学習内容を理解し、自分ができたことや次への課題を記録することで、学びをつないでいけるようにしている姿勢を評価します。			○
実技試験 (歌・リコーダー)	表現活動で学習してきたことを生かして歌唱テストやリコーダーテストを実施し、思いや意図をもって表現しようとしている表現の工夫や技能、姿勢などを評価します。	○	○	○
音楽の ハーモニー (ワーク・記録) プリントなど	学習内容を記録したり、表現の工夫を考えたり、鑑賞した音楽についてまとめたりするなど、鑑賞の記録や技能向上のためのメモや表現を工夫する手段として活用し、その状況を評価します。	○	○	○
定期試験(筆記) 及び単元テスト	学習内容のまとめとして、授業で扱った曲をもとに表現するための知識や思考について評価します。	○	○	

※主体的に学習に取り組む態度の評価は、上記の評価資料のみで評価されるものではありません。

※評価の詳細については、音楽の初回授業オリエンテーション資料としてプリントを配布します。

ご家庭でもぜひご確認ください。